



12月フルーツミックス

～発達を知って好きな玩具を見つけよう～

クリスマスが近づいてきました。プレゼントは何にしようかな？と考える時期ですね。“今、どんなことに興味を持っているか”を発見すると、『発達に合ったおもちゃ選び』につながります。



【12月のねらい】

- さくらんぼ組 マットをよじ登る遊びで体幹（腹筋）に力を入れ、姿勢を安定させる
- いちご組 戸外で身体を動かして遊ぶ
保育者と一緒に遊ぶ楽しさを知る
- りんご組 簡単なルールを理解して保育者や友だちと遊ぶ
自分で気づいて鼻水をかみ、ごみ箱に捨てて後始末をする



さくらんぼぐみ これなんだろう？

目に見えるもの全て触ってみたいと感じる時期です。見たり、音を聞いたり、触ったりすることで脳が刺激を受けます。「これなんだろう？」と触ってみたいという探索心が大切な学びにつながります。



カラスのゲーム(果樹園)

ステッキあそび



いちごぐみ みてみて！ できたよ

手指の細かい動きが発達してくる時期です。簡単なパズルからはじめ、ステッキあそび、モザイクなどが適しています。また、ブロックで電車や車など物に見立てて遊びます。大人と一緒に玩具で遊ぶ経験を積み重ねることで、「できたよ」「見てみて」と意欲的に遊ぶことにつながります。



りんごぐみ 一緒に遊ぼう (2歳半から3歳半頃)

遊びの中で、友だちとの関わりが増えてきます。「友達と一緒に遊ぶことが楽しい！」気持ちから、お世話やごっこ遊びへと発展してきます。また、簡単なルールを守ろうとすることができ、大人と



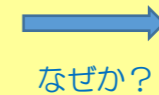
みてみて！



モザイク

こんな姿ありませんか？

- おもちゃの遊び方が違う
- おもちゃに興味がない



○年齢・発達に合っていない

なぜか？

↓ 何が必要？

『発達に合ったおもちゃ選び』

子どもたちにとって、玩具に興味を持ったり、やりたいことがあれば必ず集中して遊びます。

→今、どんな事に興味・関心を持っているかな？

例：おもちゃをポイポイ投げる ⇒ 投げるのが楽しい ⇒ ボールで遊ぼう

すき間に何でも入れる ⇒ 入れるのが楽しい ⇒ ポットン落としをしよう

☆普段、つい“駄目だよ”と叱ってしまうことを、「今興味を持っていること」に視点を変えると『発達に合った好きな玩具』が見つかる第一歩となります。

できた!!

